

2023年4月18日

報道関係 各位

住友不動産株式会社

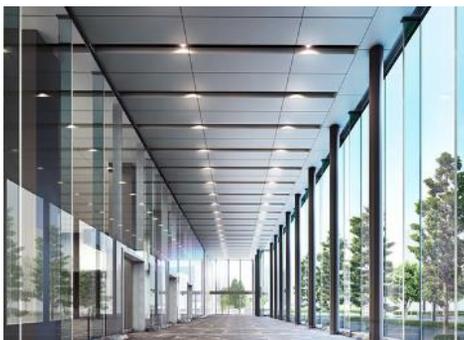
住友不動産の最上級賃貸レジデンス 「ラ・トゥール新宿ファースト」完成 2023年4月20日より入居開始

住友不動産株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:仁島 浩順)は、新宿区西新宿五丁目を開発を進めておりました、当社の最上級賃貸レジデンスシリーズの最新物件『ラ・トゥール新宿ファースト』が4月20日(木)より入居を開始することをお知らせいたします。

本物件は、新宿駅西口に広がるビジネスエリアの一角に位置しており、物件周辺には新宿中央公園や神田川の緑溢れる環境、少し足を伸ばせば、エンターテインメントや大型商業施設のある東口エリアの賑わいも享受できる、職住遊近接を叶えた複合タワーマンションとして誕生します。

100㎡超を中心とし、最大約300㎡の広々とした住戸プラン、天井近くから足元までのガラスウォールから望む都心の眺望といった空間設計に加え、日々の安心を支える「24時間バイリンガルコンシェルジュサービス」、駐車場への入出庫をスタッフが代行し、ストレスフリーな「ヴァレーサービス」等、ホスピタリティも兼ね備えた特別なレジデンスです。

La Tour
Luxury Apartment



<天井高約8mのアトリウム完成予想図>



<ラ・トゥール新宿ファースト内観完成予想図>

■「ラ・トゥール」とは

「La Tour/ラ・トゥール」シリーズは、これまで東京など都心の一等地で事業展開を行ってきており、現在28棟、約3,900戸のラインアップを誇ります。平均専有面積は100㎡以上と、ゆとりある暮らしを実現する住戸プラン(平均賃料約70万円)、個々のリクエストにもお応えする24時間バイリンガル対応のフロントコンシェルジュサービスなどが、企業経営者、外資系企業駐日役員、各界著名人など、世界のVIPから選ばれている、**住友不動産の最上級賃貸マンションシリーズ**です。

<報道関係者お問い合わせ先>

住友不動産株式会社 広報部 TEL:03-3346-1042

「ラ・トゥール新宿ファースト」の特長

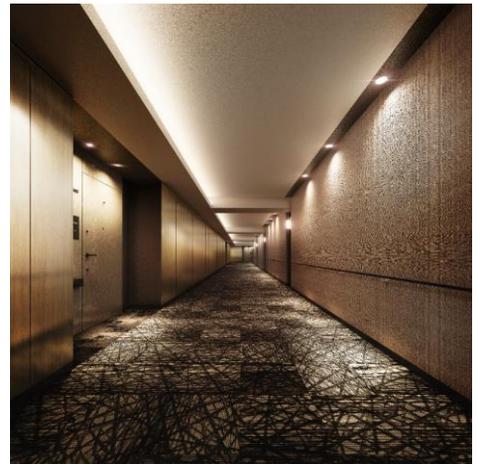


＜ラ・トゥール新宿ファースト完成予想図 : Type260-A/262.75㎡/2Bedroom＞

■高層エリアの広々とした空間設計

全住戸が地上80m以上の19～35階の高層エリアに位置(下層階にあるオフィスの天井高が特に高く設定されているため、19階でも平均的なマンションの27階相当の地上高)し、開放的で快適な空間を演出します。

2LDKは80㎡～150㎡台、3LDKは100㎡～170㎡台を展開、penthouseは約300㎡の住戸もあり、都心では得難いゆとりにあふれるレジデンスです。



＜幅約3mの内廊下＞

■24時間コンシェルジュサービス&ヴァレーサービス

24時間常駐するバイリンガルコンシェルジュが、タクシー配車、宅配物の一時預かり(冷蔵・冷凍含む)のサービスに加え、来訪者の一時対応(レセプションサービス)を全て行い、お客様のプライバシーをお守りします。当社物件におけるヴァレーサービス導入は新宿エリアでは初となります。



＜ヴァレーサービスイメージ＞



＜フロントコンシェルジュイメージ＞

